

2学年だより

いわき市立好間中学校

No 21

教育目標 ○礼儀正しい生徒 ○進んで学ぶ生徒 ○心身ともに健康な生徒

2021. 8. 31

第2学期始業式がありました。

8月25日(水)第2学期始業式がありました。新型コロナウイルス感染防止のため、始業式は放送で行いました。生徒の皆さんは、校長先生からのお話や、各学年代表の発表、2学期の生活の心得などを、教室で静かに聞いていました。

生徒代表の発表では、2学年代表、2組 大和田いろは さんが、放送室前で発表を行いました。

「夏休みの反省と2学期の抱負」

長かった夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。みなさんは夏休みをどう過ごしましたか。

私の夏休みの反省点は、生活のリズムが乱れてしまったことです。夜は寝る時間が遅くなり、当然朝起きる時間も遅くなって、体調を崩してしまいました。このことにより、改めて生活習慣の大切さを知ることができました。それでも、夏休みの課題は、事前に立てた計画に沿って進めることができ、そのため、夏休みの課題はすべて提出できそうです。

さて、私たち2学年は、4月にクラス替えをして、それぞれのクラスで新しい友だちもでき、少しずつ慣れていきました。コロナ禍ではありますが、勉強や部活動、係活動にも精一杯取り組んできました。定期テスト前には、学年全体で、朝や昼の勉強に集中して取り組むことができました。しかし、2分前着席や黙想が遅かったり、学習用具の忘れ物があったり、課題の提出が遅れたりしたことがありました。また、生活面では、廊下や教室で3密になるなど、ソーシャルディスタンスを守れていないことがありました。2年生の2学期は、私たちにとってとても大事な時期です。学習面では、授業、テストと、より一層難しくなり、予習や復習が欠かせません。部活動では、3年生の先輩が引退し、私たち2年生が中心となって部を引っ張っていかねばなりません。2学期は、新人戦や菊竹祭、遠足などの行事も控えています。クラスのみんな、そして学年全体で協力して成功させたいと思います。

2年生は「中だるみの時期」と言われていますが、2年生の2学期は、中学校生活の中間地点、折り返し地点でもあります。進路についても考えていかなければなりません。コロナ禍ではありますが、一人一人が目標をもち、できることを誠実に実行していきたいと思っています。



2学期は最も長い学期です。大きな行事もあります。学習、生活とも、お互いに励まし合って充実した学期にしましょう。



いわき市英語弁論大会に挑戦！

8月27日(金)いわき市英語弁論大会がありました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、会場で発表するのではなく、校内で発表の動画を撮影して、いわき市中教員英語専門部会に投稿する方法をとりました。27日(金)は、審査員が各学校のビデオによる発表を審査しました。

本校では、暗唱の部に3年生が、そして、創作の部に、1組の鈴木 初音さんが挑戦しました。創作の部は、自分自身が考えた内容を英語で発表するものです。初音さんは、小学生の頃、初めて目の見えない方に会った体験や、ヘレン・ケラーの伝記を読んで感銘を受けたことから、障害がある人々について考えを深めました。障害がある人々が、人間に平等に与えられている自由を奪われていたり、健常者と同じように将来の夢に向かって自分らしく生きることが、現在の社会ではとても困難であったりすることを指摘しました。そして、障害のある方を支える社会を築くのが私たちの使命であると呼びかけています。そして最後に、共に生きる社会の実現のために、自分のできることをやっていきたいと決意を述べました。初音さんは、夏休み中、何度

も学校に通って練習を重ねてきました。そして、始業式のあと、初音さんは、リハーサルを兼ねて、全校放送でスピーチを行いました。やや緊張した様子でしたが、夏休みの練習の成果を発揮して堂々と力強く発表ができました。

審査の結果、惜しくも県大会は逃しましたが、とても自然でなめらかな英語で、立派なスピーチであったと思います。初音さんよく頑張りました。

基礎学力向上コンテストに向けて

8月30日(月)第2回基礎学力向上コンテストの準備が始まりました。今回の教科は数学です。さっそく朝の学活等で、練習問題が渡され、各々が熱心に取り組んでいました。基礎学力向上コンテストは、できる問題を確実にやり遂げる、という学習習慣の定着を目指しています。一人一人が100点満点を目指してがんばってほしいと思います。

